

# センター長だより

## － 大塚の資源：大塚を通る東北自然歩道の米沢北部ルート －

大塚地区交流センター  
センター長 加藤秀樹

### はじめに

皆さんは「資源」と聞いて何を思い浮かべますか？一般には「水」、「食糧」、「ガソリン」、「石油」、「鉱物」など、日常生活で「役に立つもの」ではないでしょうか。

「役に立つもの」には、「物」ばかりでなく「者」(＝人)などの有形なものばかりでなく、「モノ」あるいは「コト(事)」などの無形なものも含まれます。あなたにとっては不要になったものや関心がないものであっても、誰かの役に立つのであれば、それは立派な「資源」です。

さて、大塚には沢山の資源がありますが、今回紹介するのは東北自然歩道です。この自然歩道は、四季を通して歩きながら、手軽に、楽しく、その土地の豊かな自然、歴史、文化にふれ、健全な心身を育成するとともに自然保護に対する意識を高めてもらおうと環境省が策定しています。その自然歩道の一部に大塚地区(の史跡)が選ばれていることは誇らしいことです。



### 1. 東北自然歩道って何？

日本の自然歩道は、北から北海道自然歩道、東北自然歩道、東北太平洋岸自然歩道、首都圏自然歩道、中部北陸自然歩道、東海自然歩道、近畿自然歩道、中国自然歩道、四国自然歩道、九州自然歩道の10種類があります。その一つの東北自然歩道は別名「新・奥の細道」と呼ばれ、福島県白河市旗宿から始まり、東北6県をグルリとめぐって福島県郡山市で終わります。一般ルートと個別ルートがあり、それぞれのルートは一日で歩くのにほど良い距離の区間に分けられていて、公共の交通機関などを使って歩けるようになっています。

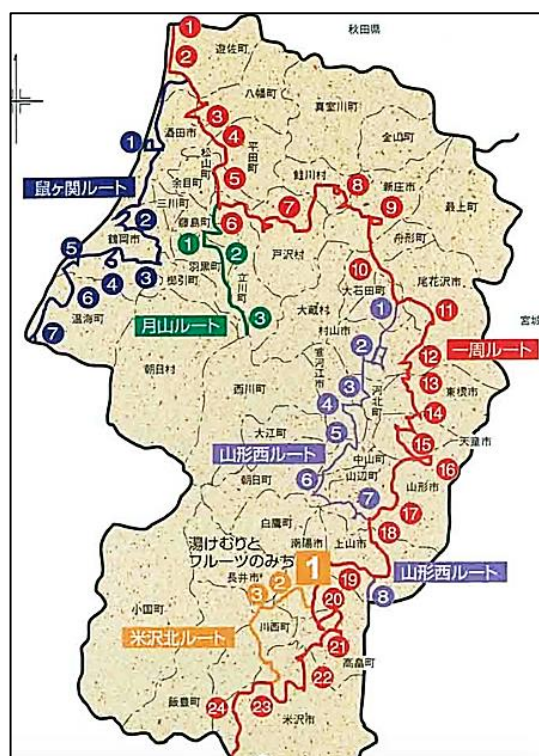
### 2. 山形県内の一般ルートと個別ルート

山形県内は米沢から遊佐へ至る一般ルート(計24区間)と横道に入る個別の5ルート(計21区間)があります。一般ルートにも個別ルートにも地元に残る史跡等がある一方、多くの区間は丘や山の中を通っています。なお、右図では区間が繋がっているように描かれていますが、実際にはそうではありませんので注意してください。

さて、置賜には高畠や米沢を通る一般ルートのほか、個別ルートとして今回紹介する「米沢北ルート」があり、①赤湯－宮内－漆山、②羽付－梨郷－菊田、③犬川－小松－米沢の3区間に分かれています。それぞれ約11km、9km、12kmですので、1区間3～4時間程度で歩けます。

### 3. 大塚を通っている米沢北ルート

さて、川西町指定有形文化財の牛谷家の門のそばに駐車場があるのはご存知と思います。その入口に大きな木製の看板が立っています。その上部には、緑地に白字で「東北自然歩道コース案内」



と書かれています。ただ、その下の左側に書かれている細かい文字は風雪に晒され、塗料が剥げ落ち、歴史のことかな？くらいしかわかりません。右側は地図だとはわかるのですが、地元の私たちからすればデフォルメの程度が強すぎて、個人的な感想としては分かりにくいように思っています。

何れにしても看板に何が書いてあるか知りたかったので近づいて読んでみたところ、米沢北ルート「②羽付バス停—梨郷神社—菊田橋」にある史跡等の説明でした。特に左には歴史が書かれていますので以下に全文を紹介します。

**看板左(説明文)** 羽付バス停を過ぎるとやがて杉林に囲まれた梨郷神社を目にすることができます。そこで南陽市の歴史を振り返ると、まさに先人が歩いた信仰の面影が色濃く残っており、この梨郷神社も梨郷の正八幡神社、砂塚の塩釜神社、和田の宮ノ浦八幡神社と八千鎰神社、竹原の稲荷神社、以上4ヶ村にあった五つの神社を明治43年に併合して今に至っております。そこを後にしますと、正元元年大日板碑の石碑が見えてきます。これは山形県内の板碑では最も古く、鎌倉時代中頃の正元元年1259年に立てられたもので、凝灰岩でできた典型的な置賜型の板碑です。そこから西方には、嘉暦二年大日板碑があります。かつてこの地にあった円行寺の境内にあったもので、鎌倉時代末頃の嘉暦二年1327年に建てられた凝灰岩製の板碑です。本覚寺の境内には、この寺と深い繋がりを持つ増田摂津守、藤原興隆(おきたか)の墓があります。増田氏は伊達植宗、晴宗、輝宗、政宗などに仕えた家臣の一族で、伊達郡増田村および羽前に領地を賜っていました。増田摂津守の墓を過ぎ、フラワー長井線に沿って歩き、幸来橋を通りますと、牛谷家の門が見えて来ます。大津加印藩守の居城で、大塚館(城)の大手門であったと言われ、大塚氏が伊達氏に従って移った後の江戸時代の初め頃、貞享三年(1686年)に牛谷氏が現れ、現在の所に移築したと伝えられています。

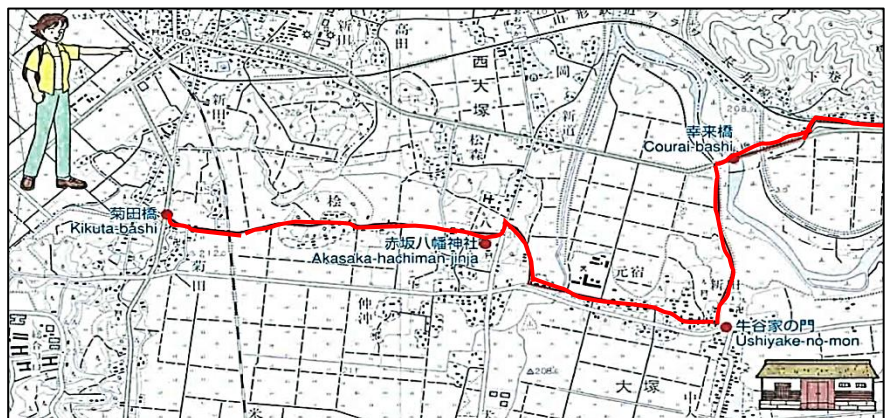


**看板右(地図)** ②羽付バス停—梨郷神社—菊田橋の区間(羽付橋→羽付バス停→梨郷神社→正元元年大日板碑→嘉暦二年大日板碑→本覚寺→牛谷家の門→赤坂八幡神社→菊田橋)の主な史跡等のマップ

## おわりに

下図の赤い線は大塚地区内のコース(参考資料1のマップの一部です)

今回紹介した東北自然歩道の米沢北ルートの3区間は、置賜盆地の辺縁を北東から北西、南西へと南陽市、川西町、米沢の2市1町を通っており、もともと史跡が多いところです。下記の参考資料1はマップ(地図)と名所旧跡等の説明(ガイド)が書かれていますので、手に持って歩かれることをお奨めします。また、フラワー長井線やJR米坂線を使って計画を立ててみてはいかがでしょうか。そして、大塚だけでなく、置賜全体を地元として見直す良い機会にしてください。



## 参考資料

1. 東北自然歩道「新奥の細道」マップ&ガイド(山形県版): 県内の区間の案内と史跡等の説明です。  
<https://www.pref.yamagata.jp/050011/kurashi/shizen/koen/tohokumapandguide.html>
2. 「自然大好きクラブ」: 1997年7月に環境省が設立したネットワークです。  
<https://www.env.go.jp/nature/nats/shizenhodo/touhoku/yamagata07.html>

# センター長出張、会議出席等

(期間：令和5年8月1日～8月31日)



| 月日時間              | 会議・出張等の名称                       | 場所      |
|-------------------|---------------------------------|---------|
| 8月1日(火)、9時半～10時半  | 7地区センター長会                       | 町役場     |
| 同、19時～20時         | 避難マニュアル策定委員会                    | 交流センター  |
| 8月2日(水)、18時～19時   | 町総合防災訓練全体打ち合わせ会                 | 町役場     |
| 8月3日(木)、13時半～14時  | 助成金交付式                          | 交流センター  |
| 同、19時～20時         | 自主防災部会                          | 交流センター  |
| 8月6日(日)、13時半～15時半 | メディカルタウン地方創生拠点施設整備<br>基本構想検討委員会 | 町役場     |
| 8月11日(金)、15時～21時  | 川西町夏まつり                         | 町役場     |
| 8月17日(木)、19時～20時  | 賀寿伝達式・敬老祝賀会組織委員会                | 交流センター  |
| 8月23日(水)、13時半～15時 | 書道教室                            | 交流センター  |
| 8月25日(金)、8時半～9時半  | センター定例会議                        | 交流センター  |
| 8月27日(日)、6時       | ソフトボール大会 実施判定会                  | 交流センター  |
| 同、7時40分～9時        | 川西町総合防災訓練                       | 交流センター  |
| 同、9時半～10時半        | 同                               | 小松小学校   |
| 8月29日(火)、18時～20時  | 大塚ボランティア会                       | オオツカヤ   |
| 8月30日(水)、10時～11時半 | まちカフェ                           | 生きがい交流館 |

## 募集中！

大塚地区交流センターでは、下記について引き続き募集しておりますので是非とも応募いただきますようお願い申し上げます。

- ・生涯学習推進員(センタースタッフ)※主にスポーツ大会運営
- ・治平館だより等の編集委員ならびに読者モニター
- ・人材バンク登録(専門的な技術や知識、特技等)
- ・書道教室のお世話係(準備や後片付け等)



※それぞれ随時受付をしておりますので、大塚地区交流センターまで各種用紙に必要事項を記載し提出、または応募の旨をご連絡いただきますようお願い申し上げます。

(各種応募用紙は、センターにもございます)